

学んだ！楽しんだ！京都・奈良



<修学旅行>



2日間、天気の手配が全くいらぬすばらしい秋晴れでの出発となりました。しかし、名古屋駅で新幹線待っている間にトイレへ行く際、いきなり迷子状態に。一抹の不安を抱えながら新幹線に乗り込みました。京都駅に着くと、さっそくタクシーに乗り込み、事前学習をもとに班分散の見学に出発しました。

1 班

【平安神宮】 → 【二条城】 → 【東寺】 → 【三十三間堂】 →
→ 【六道珍皇寺】 → 【清水寺】

二条城のうぐいす張りでは、「本当にウグイスの鳴き声が聞こえる」と感動していました。三十三間堂では、みな自分に似た顔を見つけようと必死でしたが、友達の顔は見つかっても自分の顔はなかなか見つけることができなかつたようです。また、平安神宮の大鳥居、東寺の五重塔など、大物巡りに感動した見学になりました。



2 班

【二条城】 → 【銀閣寺】 → 【下鴨神社】 →
→ 【平安神宮】 → 【清水寺】

二条城では、うぐいす張りの微妙な音に興味を示しながら歩き、大広間の今にも動き出しそうなリアルな人形に驚いていました。下鴨神社では、「みたらしの池」に手を浸し「御禊」を体験し、満足そうでした。昼食は、「京都大学」の学食で食べました。「数年後、この大学に入学できるといいね・・・」なんてことを話しながら、時計台で記念撮影をしました。



3 班

【伏見稲荷】 → 【三十三間堂】 → 【晴明神社】 → 【清水寺】

伏見稲荷では、思ったより軽いと感したら願いが叶うという「おもかる石」に挑戦しました。残念ながら全員「重い」と言っていました。晴明神社へ見学に行くと、一般観光客から「修学旅行でここへ来るとは渋いね」と感心されました。順調に回ることができ、時間に余裕があったので、タクシーの運転手さんが移動途中、よく映画やドラマの撮影に使われる場所やお金が儲かるという神社にも寄ってくれました。



班別の分散を終え、清水寺の石段で集合写真を撮影後、清水坂でのお買い物タイム。通りの両側に何件ものお店があり、迷いながらのお土産購入となりました。どこのお店へ行っても八つ橋の試食ができるので、試食巡りをしている食いしん坊もいました。お買い物タイムが終了し、次は森陶器館での清水焼の絵付け体験です。学校で用意してきた下絵を見ながらどンドン描き、あっという間に終わってしまう子もあれば、慎重に絵付けをしていく子もありと、



性格がしっかり出ていました。できあがった作品は、「十四山文化の集い」に展示する予定です。絵付け体験が終わり、東山荘に到着したらすぐに夕食。京都らしく湯豆腐や湯葉が付いたおいしい夕食に舌鼓を打ちました。食欲旺盛な男子に、女子からおかずの差し入れがたくさん送られていたようです。

2日目は、バスで移動です。まず、平等院で十円玉で有名な建物をじっくり見学しました。続いて奈良へ移動し、東大寺の大仏の見学。今年も他に修学旅行の学校は来ておらず、ゆっくりと「大仏の鼻の穴くぐり」ができました。大仏殿を出たら二月堂へ登り、奈良の景色を堪能することができました。



その後、南大門にもどり、鹿せんべいタイム。今年もやはり鹿が凶暴でせんべいを見つけると突進してくるので、逃げ回りながらの鹿タイムとなってしまいました。

続いて最後の見学地、法隆寺へ移動しました。

松本屋に着くとまず昼食。その後、法隆寺の見学に出発しました。受付を過ぎて堀の中へ入ると2校が見学しているので、「今年は順番待ちか」と覚悟したらすぐに次へ見学に行ってしまったので、待たずに見学して回ることができました。

見学前バスの中でガイドさんから「エンタシス」「雲形肘木」など法隆寺の建築にある名前を覚えてもらったのですが、疲れからなかなか頭に入らなかったようで、実際の場で名前が出てこなかったようです。法隆寺の見学を終えて松本屋の戻ると、最後のお土産タイム。計画的にお土産を買ってきた子は、奈良のお土産もしっかりと買うことができましたが、京都で衝動買いをしてしまった子は、残り少ないお小遣いとお土産の値札を見比べながらの買い物となっていたようです。



修学旅行最後のイベントを終えてバスに戻ると、後は一路学校に向けて出発。多くの子が夢の中に2日間の思い出を登場させていたようです。みんなで協力してこれ以上ないすばらしい修学旅行にできました。家に帰ってから、京都・奈良のお土産、そして土産話で盛り上がったのではないのでしょうか。



思い出ギャラリー



【平安神宮鳥居】



【銀閣寺】



【三十三間堂】



【東大寺大仏殿】



【東大寺南大門】



【二月堂】



【法隆寺五重塔】



【柿くへば
鐘が鳴るなり
法隆寺】